

(様式第2号)

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日:	令和5年8月29日
事業者名:	自然派工房ほたる

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	畑を荒らす野生鳥獣を捕獲。今までは全て埋設されていましたが、それをジビエ肉として加工、提供。 ゴミになっていた皮も、毛皮、レザーに加工して販売。	⑮森の豊かさを守ろう、 ⑪住み続けられるまちづくりを	R4年度、鹿の捕獲後施設への搬入、ジビエ肉利用 28頭	指標	野生鳥獣捕獲 施設搬入、ジビエ利用頭数
				目標	猟友会の方にジビエ利用のメリットを知ってもらい、R10年までに野生鳥獣年間50頭のジビエ利用を達成
社会	ジビエ肉を、地元飲食店、キャンプ場に販売革を使って地元特産品を作る業者に販売 地域の特産品として、地元の企業でジビエ利用	⑫つくる責任 つかう責任	R4年度 ジビエ肉利用事業者 2件 革利用業者 1件	指標	ジビエ肉利用事業者数
				目標	R10年度までに、ジビエ肉利用業者 15件
経済	捨てられるものを、食料として生産 地域の特産品としてジビエ肉を販売	⑪住み続けられるまちづくりを、②飢餓をゼロに	R4年度 ジビエ肉売上 20万円	指標	ジビエ肉売上金額
				目標	R10年度までにジビエ肉売上 80万円

ガバナンス	チェック	
	<input checked="" type="checkbox"/>	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 <具体的な内容を記載> 常に進捗状況を確認、事業の改善策を検討している
	<input checked="" type="checkbox"/>	SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。 sdgsの取り組みを、店頭にて掲示